

小野町次世代育成支援行動計画

次世代を担う子どもの健やかな成長と子育て支援の指針として、次世代育成行動計画の後期計画を策定しました。

この計画は、子どもが健やかに生まれ育つ社会を目指す施策の行動計画です。平成17年度からの5年間は前期計画を実施しました。後期計画は平成26年度までの5年間の計画で、基本目標と基本施策は体系図のとおりです。計画の全体は役場健康福祉課で閲覧いただけるほか、小野町のホームページ[<http://www.town.ono.fukushima.jp/>]からもご覧いただけます。

基本理念

計画実現のための基本目標

基本施策

体系図

1 子どもの自立を応援し、次世代の親を育む支援体制

すべての子どもの生命と人権が尊重され、人と人とのかかわりを通して豊かな人間性を形成し、自立した次世代の親となっていくことを支援します。

2 子どもから高齢者まで多様な世代間交流の中での地域支援

地域が人々の交流を通して、次世代を担う子どもたちの成長を育んでいく連帯の輪が広がる環境づくりを支援します。

3 親の子育て不安をぬぐい、自信を持って子育てできる環境整備

仕事と育児の両立を支援し、育児にかかわる負担の軽減について支援します。

①すべての子どもの育ちを応援

②地域の資源を活かして、町全体で子育て支援

③仕事と家庭の両立支援

④次世代の親への支援

- ①子どもの健全な心の育成と親になるための学習環境の整備
- ②子どもの安全を確保するための対策
- ③父親の子育て参加の促進

- ①子育て支援サービスの充実
- ②母性・乳児・幼児などの健康の確保および増進
- ③要支援児童などへの対応

- ①保育サービスの充実
- ②仕事と子育ての両立の推進

- ①家庭を築き子どもを産み育てるための環境づくり
- ②不妊治療への支援